

保護者・生徒用

愛ことば

～安倉中愛 友よ～

宝塚市立安倉中学校

校長だより

2025(令和 7)年

10月8日(水)

第13号

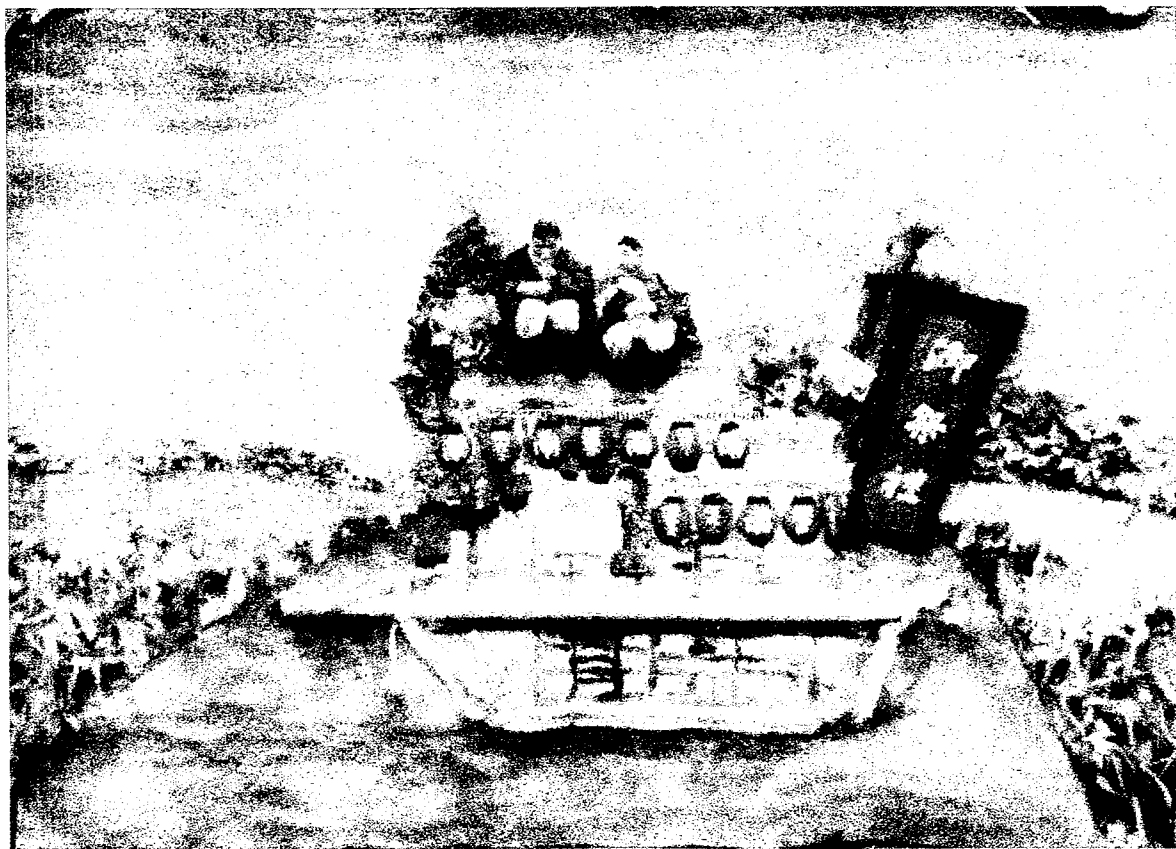
明日からの中間テストに全力を

祭りだ わっしょい！ ～全校集会で伝えたかったこと～

下の絵に見覚えありませんか？安倉中生の皆さんは毎日目にするチャンスのある所に飾られているものです。

答えは、生徒玄関に飾られているタペストリーです。安倉の地車（だんじり）の様子を布や紙、紐（ひも）など色々な材料を使って表現したものです。長年に渡って飾られていたので、少し埃（ほこり）もたまっていましたが、今回きれいに掃除しました。タペストリーの裏には、生徒が書いたと思われる字で「ぼくらのだんじり」と書かれています。平成25（2013）年の卒業生を中心に制作されたものです。

当時の安倉中生でこの地車保存会（青年団）に所属していた生徒（今もこの会で活躍されています。）と当時の先生とが一緒になって制作したものです。地車に乗っているのが彼らです。私も当時、この安倉中で勤務しており、当時の彼らと一緒に作業をした懐（なつ）かしい思い出が蘇（よみがえ）ってきます。





この度、期末テスト最終日の10月10日(金)に安倉自治会・上安倉地車(だんじり)保存会・安倉南地車保存会の方々のご協力によりこの地車を見学することとなりました。

日頃からコミュニティスクールとして、地域・保護者・学校の連携(れんけい)について取組を進めているところですが、今回、地域との連携の一つとして、上安倉と安倉南の地車2基が安倉中学校に来ていただけることとなったのでした。

今年は、学校近くの安倉住吉神社の鎮座(ちんざ:その場所でまつられること)1200年祭の年であり、記念の事業として何かできないものかと安倉自治会・上安倉地車保存会・安倉南地車保存会等の方々が考えられ、

地車曳行(えいこう:地車などを引いて動かすこと)の途中に本校への立ち寄りを提案してくださり今回の見学となりました。

自治会や保存会の方々には、これまでに何度も打ち合わせをさせていただき、立案から現場での確認など綿密に取り組んでいただいています。

当日は、安倉中への訪問の前には、1基は安倉小学校へ、1基は安倉北小学校へも曳行されます。また、安倉中訪問後の曳行の予定も分刻みです。安倉中生の皆さんには時間厳守の動きをお願いすることとなりますが、是非協力してください。皆でしっかりと迎えましょう。

わっしょい!

「きっとイノシシに負けない」の話は、後日掲載します。

